② 提出場所　上記⑴に同じ。
③ 提出方法　下記イ）及びロ）のとおり
イ）上記１⑽の電子入札システムによって、電子入札運用基準に定める様式４「書類の提出について」を提出するものとする。（紙入札方式の承諾を得た場合は不要）
ロ）上記イ）による提出を行うとともに、持参又は郵送等によって、申請書等を提出するものとし、電送によるものは受け付けない。
なお、詳細については、入札説明書によること。
⑷ 入札、開札の予定日時、場所及び入札書の提出方法
① 電子入札による入札の締め切り　平成30年11月５日（月）午後５時00分
② 紙入札方式の承諾を得た場合　①に同じ
なお、入札書の提出方法は、郵送等とし、直接（持参）入札及び電送による入札は受け付けない。郵送等の宛先は上記⑴に同じ。また、阪神高速が競争参加資格を有することを認めた旨の通知書の写しを、入札書を入れた中封筒と共に表封筒に入れて郵送等すること。
③ 開札日時　平成30年11月６日（火）午前10時00分
④ 開札場所　阪神高速道路株式会社　建設・更新事業本部
５ その他
⑴ 契約の手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵ 入札保証金及び契約保証金
① 入札保証金は免除する。
② 契約保証金は納付すること。
ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。なお、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の10分の３以上とする。
⑶ 入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書等に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷ 落札者の決定方法　落札者は、競争参加資格の確認がなされた者の中で、上記３⑴により決定するものとする。（詳細は入札説明書参照）ただし、落札者となるべき者により、当該契約内容に適合した履行がなされないおそれがある、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すおそれがあって著しく不適当と認められるときは、契約制限価格の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最も総合評価値が高い者を落札者とすることがある。
⑸ 配置予定技術者の確認　落札者決定後、資格要件を満たしていないことが判明した場合や、コリンズ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を締結しないことがある。また、他の機関の工事を含めた他の工事と重複しているにもかかわらず入札し、専任制違反により契約を締結できなかった場合は、競争参加停止措置を行うことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書等の差し替えは認められない。
⑹ 調査基準価格を下回った価格をもって契約を締結する場合においては、専任の監理技術者等の配置が義務づけられている作業において、監理技術者等及び現場代理人とは別に、上記２⑼に定める要件と同一の要件（上記２⑼②に掲げる工事経験を除く。）を満たす技術者を専任で配置すること（詳細は入札説明書参照）。なお、開札後、専任の技術者を追加配置できないことが判明した場合は、競争参加停止措置を行うことがある。
⑺ 手続における交渉の有無　無
⑻ 契約書作成の要否　要（本件は電子契約を推奨する。）
⑼ 本工事に直接関連する他の工事の請負契約を、本工事の請負契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無　有
⑽ 関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑾ 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も、上記４⑶により、申請書等を提出できるが、競争に参加するためには、開札時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑿ 申請書等の内容についてのヒアリングを実施する場合は、その実施日時及び場所等を別途通知する。（詳細は入札説明書参照）
⒀ 低入札価格調査を受けた者との契約に関する事項　低入札価格調査を受けた者との契約については、前払金の割合を当該年度の出来高予定額又は修正出来高予定額の10分の２以内とする。
⒁ 詳細は、入札説明書による。
６ Summary
⑴ Official in charge of the contract of the procuring entity : Hirohisa Imagi, Director of Construction and Renewal Management Headquarters of Hanshin Expressway Company Limited
⑵ Classification of the services to be procured : 41
⑶ Subject matter of the contract : Tunnel construction work by Open-cut excavation in Komae area.
⑷ Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. September 4, 2018
⑸ Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 5 : 00 P.M. November 5, 2018 (tenders submitted by mail : 5 : 00 P.M. November 5, 2018)
⑹ Contact point for tender documentation : General Affairs and Accounting Group, Construction and Renewal Management Headquarters, Hanshin Expressway Company Limited, 1―3―15 Awaza, Nishi-ku, Osaka, 550―0011 Japan TEL 06―6535―9680

入札公示

公募型競争入札方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を除く））

次のとおり指名競争入札参加者の選定の手続を開始します。
平成30年７月18日
独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
契約担当役
関東甲信工事局長　竹津　英二

◎調達機関番号　565　◎所在地番号　14
○関甲工公告　第１号
１ 役務概要
⑴ 品目分類番号　42
⑵ 役務件名　阿智・南木曽地区盛土計画他（電子入札対象案件）
⑶ 役務内容　本役務は、長野県阿智村、南木曽町における、トンネル工事に係る発生土置場の盛土計画設計、工事用道路設計及び河川協議資料作成を行うものである。
⑷ 履行期間　24箇月間
⑸ 本役務は、資料等の提出及び入札を電子入札システムにより実施する対象役務である。
なお、電子入札システムにより難い者は、契約担当役の承諾を得た場合に限り紙入札に変更することができる。
２ 指名されるために必要な要件　指名される者は、次の⑴から⑶までの条件を満たしている入札参加者とする。ただし、条件を満たしている入札参加者が多数のときは、⑵の「当該業務における技術的適性」の評価結果を基に指名されないことがある。
⑴ 入札参加者に要求される資格
ア 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構契約事務規程（平成15年10月機構規程第78号）第４条又は第５条の規定に該当しない者であること。
イ 「平成29・30年度役務競争参加資格確認者」のうち、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下「当機構」という。）関東甲信工事局において、「土木設計調査」に係る競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当機構関東甲信工事局が別に定める手続に基づく競争参加資格の再認定を受けていること。）。